

作成年月日	令和3年9月30日
作成部局	企画県民部企画財政局市町振興課

県内市町の令和2年度 決算見込み(普通会計等)及び健全化指標等

【兵庫県企画県民部企画財政局市町振興課】



1 決算収支

全体の傾向としては、新型コロナウイルス感染症の影響により、経常的な歳出が減少（受診控えによる医療費助成の減、各種行事等の中止による事業費の減等）し、実質収支が大幅に増加。

また、収支の改善等により、財政調整基金の取崩しが減（前年度比▲87億円）となったため、実質単年度収支も大幅に増加。

・実質収支：341億円の黒字（対前年度比 +101億円）

・昭和52年度以降、44年連続の黒字

・全団体に黒字（前年同様）

黒字最大：①姫路市（48.6億円）、②西宮市（47.5億円）、③明石市（20.3億円）

黒字最小：①三木市（0.9億円）、②洲本市（1.0億円）、③市川町（1.5億円）

・実質単年度収支：150億円の黒字（対前年度比 +188億円）

・28団体黒字（前年度18団体）、13団体赤字（前年度23団体）

黒字最大：①尼崎市（53.6億円）、②西宮市（44.4億円）、③明石市（15.3億円）

赤字最大：①神戸市（▲43.0億円）、②姫路市（▲18.4億円）、③播磨町（▲5.1億円）

2 決算規模

令和2年度の県内市町（29市12町）の決算規模は、前年度に比べ、歳入では、特別定額給付金に係る補助金の増等による国庫支出金の増及び減収補てん債の対象税目の拡充等による地方債の増等により、7,322億円の増（+28.5%）。

歳出では、特別定額給付金給付事業等による補助費等の増及びごみ処理施設整備、文化ホール整備等の普通建設事業費の増等により、7,070億円の増（+28.0%）となった。

〔歳入：3兆3,006億円（対前年度比 +7,322億円、+28.5%）
歳出：3兆2,297億円（対前年度比 +7,070億円、+28.0%）〕

3 歳入のポイント

① 地方税 9,420億円（対前年度比 ▲109億円、▲1.1%）

・新型コロナウイルス感染症の影響による法人収益の減及び令和元年10月1日以降に開始する事業年度分からの法人税率の引き下げが通年化したことによる市町村民税法人税割の減（▲132億円）等により減少。

② 地方交付税等 3,939億円（対前年度比 ▲62億円、▲1.6%）

・消費税・地方消費税の引き上げや固定資産税の増等による基準財政収入額の増が、幼児教育・保育の無償化に要する経費の増等に伴う基準財政需要額の増を上回ったこと等により減少。

③ 地方譲与税・交付金等 1,673億円（対前年度比 +185億円、+12.4%）

・令和元年度に限り交付された子ども・子育て支援臨時交付金が皆減（▲78億円）したものの、地方消費税交付金の平年度化に伴う増（+205億円）、法人事業税交付金の増（+62億円）等により増加。

④ 国庫支出金 11,007億円（対前年度比 +6,700億円、+155.6%）

・特別定額給付金に係る国庫補助金（+5,562億円）、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（+597億円）等の増等により大幅に増加。

⑤ 県支出金 1,670 億円 (対前年度比 +88 億円、+5.6%)

- ・幼児教育・保育の無償化の平年度化に係る子どものための教育・保育給付県費負担金等の増 (+26 億円)、新型コロナウイルス対策に係る県支出金の増 (+63 億円) 等により増加。

⑥ 地方債(臨時財政対策債除く) 2,179 億円 (対前年度比 +490 億円、+29.0%)

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、R2 年度限りで拡充された減収補てん債 (+83 億円)に加え、公共施設等適正管理推進事業債 (+73 億円)、一般廃棄物処理事業債 (+58 億円)、旧合併特例事業債 (+54 億円)、防災対策に係る地方債 (+126 億円) の増等により増加。

(単位：億円、%)

区 分	令和2年度		令和元年度		増減額 c (a-b)	増減率 (c ÷ b × 100)
	a	構成比	b	構成比		
1 地方税	9,420	28.5	9,529	37.1	▲ 109	▲ 1.1
うち市町村民税法人税割	398	1.2	530	2.1	▲ 132	▲ 24.9
うち市町村民税所得割	3,553	10.8	3,522	13.7	31	0.9
うち固定資産税	3,910	11.9	3,909	15.2	1	0.0
2 地方交付税等	3,939	11.9	4,001	15.6	▲ 62	▲ 1.6
地方交付税	3,077	9.3	3,087	12.0	▲ 10	▲ 0.3
臨時財政対策債	863	2.6	914	3.6	▲ 51	▲ 5.6
3 地方譲与税・交付金等	1,673	5.1	1,488	5.8	185	12.4
うち地方消費税交付金	1,138	3.5	933	3.6	205	22.0
4 国庫支出金	11,007	33.4	4,307	16.8	6,700	155.6
うち特別定額給付金に係る補助金	5,562	16.9	0	—	5,562	皆増
5 県支出金	1,670	5.1	1,582	6.2	88	5.6
6 地方債(臨時債除く)	2,179	6.6	1,689	6.6	490	29.0
7 その他	3,118	9.5	3,088	12.0	30	1.0
歳入合計	33,006	100.0	25,684	100.0	7,322	28.5
一般財源(1~3)	15,032	45.5	15,018	58.5	14	0.1
特定財源(4~7)	17,974	54.5	10,666	41.5	7,308	68.5

※ 端数処理により、表内合計が一致しない場合がある (以下同じ)

4 歳出のポイント

① 義務的経費 1兆4,029 億円 (対前年度比 +537 億円、+4.0%)

- ・会計年度任用職員導入による人件費の増 (+301 億円)、子育て世帯・ひとり親世帯への臨時特別給付金給付事業等の実施に伴う扶助費の増 (+230 億円) 等により増加。

② 投資的経費 3,724 億円 (対前年度比 +509 億円、+15.8%)

- ・緊急防災・減災対策事業等の防災対策に係る事業の増 (+126 億円)に加え、個別団体で大規模投資(広域ごみ処理施設整備事業(加古川市、高砂市、稲美町、播磨町)の増(+154 億円)、文化コンベンションセンター整備事業(姫路市)の増(+110 億円)等)を行ったことによる普通建設事業費の増(+579 億円)により増加。

③ その他経費 1兆4,544 億円 (対前年度比 +6,024 億円、+70.7%)

- ・特別定額給付金給付事業(1人10万円の特別定額給付金の給付)の実施に伴う補助費等の増(+5,957 億円)等により大幅に増加。

(単位：億円、%)

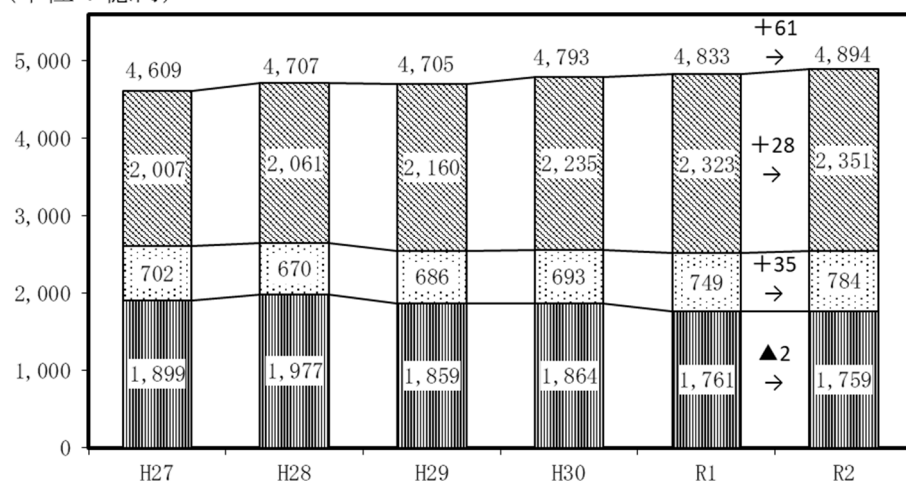
区 分	令和2年度		令和元年度		増減額 c (a-b)	増減率 (c ÷ b × 100)
	a	構成比	b	構成比		
1 義務的経費	14,029	43.4	13,492	53.5	537	4.0
人件費	4,796	14.9	4,495	17.8	301	6.7
扶助費	6,373	19.7	6,143	24.4	230	3.7
公債費	2,860	8.9	2,854	11.3	6	0.2
2 投資的経費	3,724	11.5	3,215	12.7	509	15.8
普通建設事業費	3,650	11.3	3,071	12.2	579	18.9
うち補助	1,504	4.7	1,140	4.5	364	31.9
うち単独	2,042	6.3	1,831	7.3	211	11.5
災害復旧事業費	74	0.2	144	0.6	▲70	▲48.6
3 その他経費	14,544	45.0	8,520	33.8	6,024	70.7
うち補助費等	8,214	25.4	2,257	9.0	5,957	263.9
うち特別定額給付金事業	5,562	17.2	0	—	5,562	皆増
歳出合計	32,297	100.0	25,227	100.0	7,070	28.0

5 基金残高

4,894 億円 (対前年度比 +61 億円、R1 末 4,833 億円)

- ・一部の市町において、新型コロナウイルス感染症対応の事業実施のため大幅に取崩しを行ったことにより、全体として財政調整基金が減少 (▲2 億円)
- ・将来の公債費負担増加を見据えた積立等により、減債基金が増加 (+35 億円)
- ・ふるさと納税を原資とする積立、将来の公共施設整備のための積立の増等により、その他特定目的基金が増加 (+28 億円)

(単位：億円)



■ その他特目基金
□ 減債基金
■ 財政調整基金

<R2財政調整基金積立の多い団体>

区 分	積立額
1 尼崎市	2,475百万円
2 芦屋市	403百万円
3 高砂市	334百万円

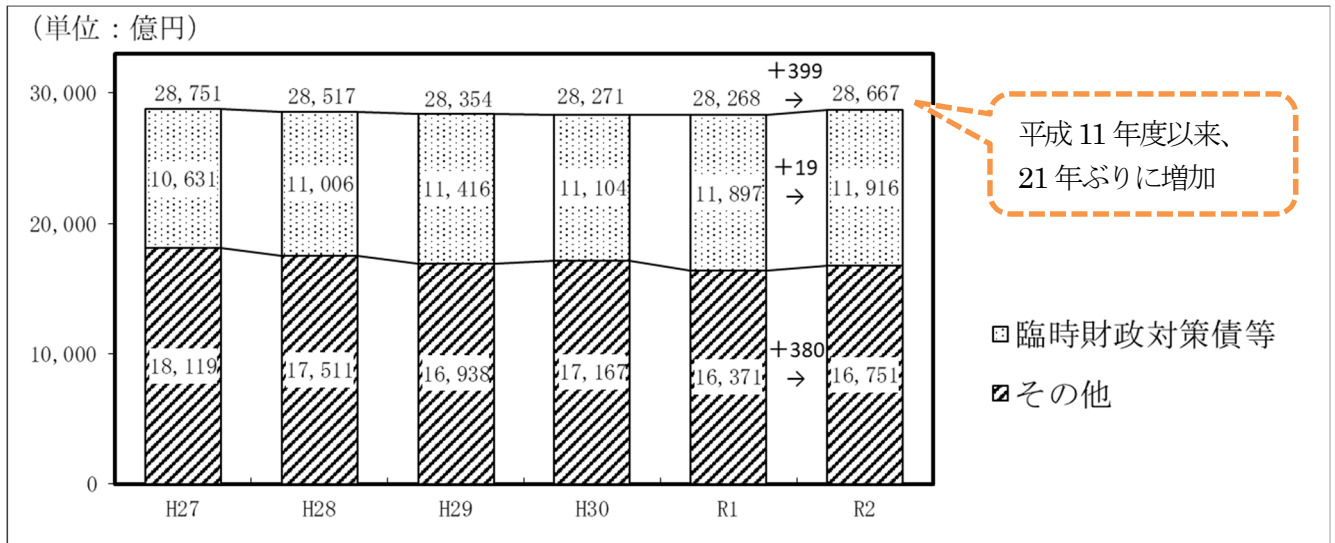
<R2財政調整基金取崩しの多い団体>

区 分	取崩し額
1 神戸市	3,276百万円
2 伊丹市	888百万円
3 姫路市	794百万円

6 地方債残高

2兆8,667億円（対前年度比 +399億円（R1末 2兆8,268億円））

- ・ 防災対策等への積極投資による地方債発行額の増加（+439億円）等により、発行額が償還額を上回ったため、全体で399億円増加
- ・ 平成11年度（4兆503億円）をピークに減少傾向が続いていたが、21年ぶりに増加

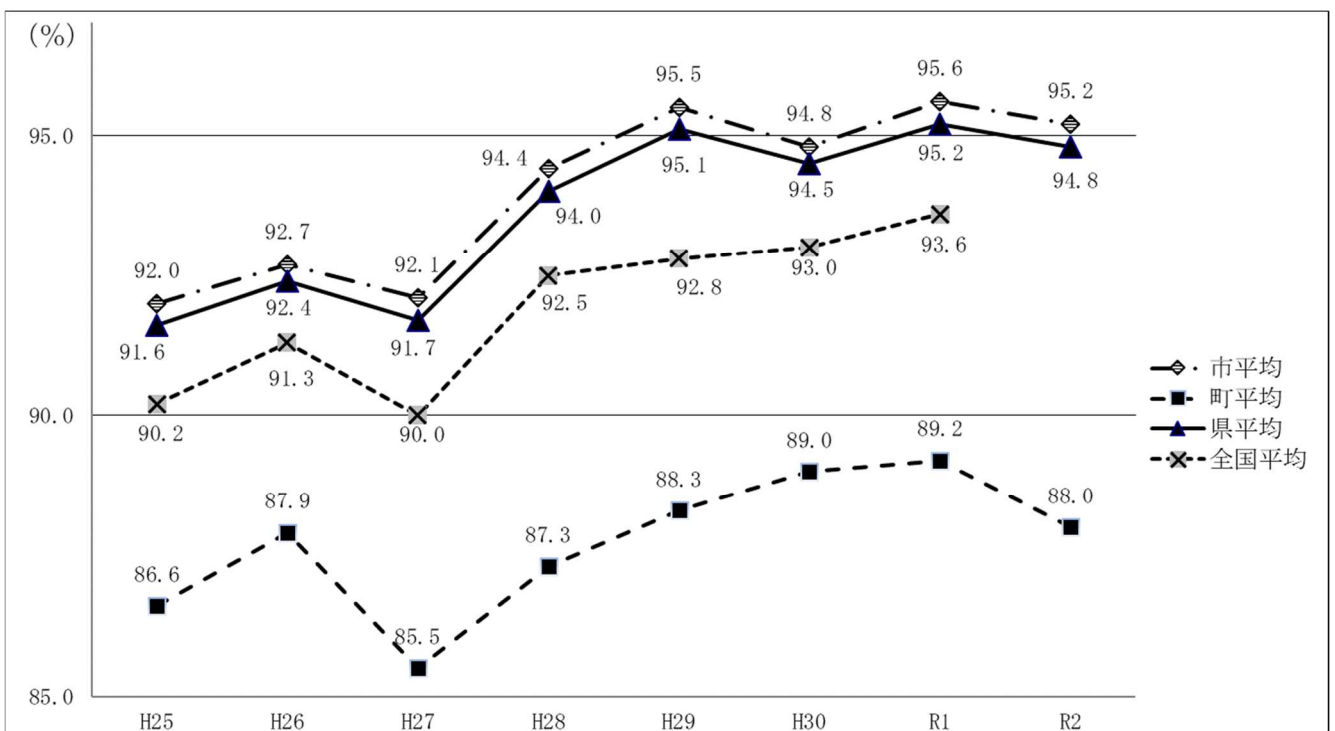


7 財政指標

(1) 経常収支比率

94.8%（対前年度比 ▲0.4ポイント、R1 95.2%）

人件費等の経常経費は増加（+16億円）した【分子】ものの、地方消費税交付金、法人事業税交付金等の経常一般財源等も増加（+85億円）した【分母】ことから、経常収支比率は平均94.8%となり、前年度から0.4ポイント減少



※ 各平均値については、加重平均

以下の健全化判断比率は、令和2年度決算に基づく各市町の算定結果を速報値としてとりまとめたものであり、今後、変動する可能性がある

(2) 健全化判断比率【別紙1】

① 実質赤字比率及び連結実質赤字比率

赤字団体はなし

② 実質公債費比率

- ・早期健全化基準（25%）以上の超過団体はなく、24団体で改善、14団体で悪化、3団体で据置
- ・全体の傾向として、繰上償還等による元利償還金の減、公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金の減、組合が発行した地方債への補助金又は負担金の減等により、比率は逡減（対前年：▲0.4ポイント）
- ・R元年度決算で地方債許可団体となっていた上郡町も18%未満に改善し、地方債許可団体（18%以上）はなし（指標公表開始（H19年度決算分）以来、初めて）

③ 将来負担比率

- ・早期健全化基準（350%）以上の超過団体はなく、28団体で改善、11団体で悪化、2団体で据置
- ・全体の傾向として、新発債の抑制や繰上償還等による地方債現在高の減、公営企業債の償還財源への充当繰入見込額の減等により、比率は逡減（対前年：▲4.4ポイント）

④ 資金不足比率（算定式：資金不足額（流動負債－流動資産）/事業の規模）【別紙2】

- ・経営健全化基準（20%）以上の超過団体はなし。
- ・資金不足が生じているのは、3事業（病院2事業、交通1事業）であり、昨年度より3事業（病院）減となった。

【実質公債費比率の高い団体の状況】

（単位：％）

団体名	R2年度 A	R1年度 B	増減 A-B	主な増減理由
1 上郡町	17.1	18.4	▲1.3	・財政調整基金を財源とする繰上償還や臨時地方道整備事業債の償還終了等による元利償還金の減（▲1.3億円） ・播磨高原広域事務組合等の起こした地方債の償還進捗等による、当該償還財源に充てたと認められる補助金又は負担金の減（▲0.8億円）
2 丹波篠山市	15.6	17.2	▲1.6	篠山中学校移転改築事業に係る合併特例債の償還終了や新規市債発行の抑制等による元利償還金の減（▲9.5億円）
3 淡路市	14.9	14.5	+0.4	・交付税措置の有利な地方債（過疎対策事業債等）の償還終了に伴う基準財政需要額算入公債費の減（▲3.5億円） ・合併算定替終了による普通交付税額の減（▲9.1億円）

※ 実質公債費比率は3年平均であるため、「主な増減理由」はR2年度とH29年度の単年度増減比較で記載

【将来負担比率の高い団体の状況】

(単位：%)

団体名	R2年度 A	R1年度 B	増減 A-B	主な増減理由
1 上郡町	164.8	179.6	▲14.8	・下水道事業等に係る企業債現在高の減等による公営企業債等繰入見込額の減 (▲4.8億円) ・一部事務組合において新規地方債発行を抑制したことによる組合負担見込額の減 (▲2.5億円)
2 淡路市	140.9	157.5	▲16.6	・行財政改革による節減費を財源とした繰上償還による地方債現在高の減 (▲13.8億円) ・下水道事業等に係る企業債現在高の減による公営企業債等繰入見込額の減 (▲11.5億円)
3 丹波篠山市	133.4	160.1	▲26.7	下水道事業等に係る企業債現在高の減等による公営企業債等繰入見込額の減 (▲35.4億円)

8 県内市町のふるさと納税受入額と住民税控除額の状況【別紙3】

各市町が地域の特徴を活かした取組を行ったことで、県内市町の受入額は、対前年度比+78.9%と全国平均(+37.9%)を大幅に上回った。

(単位：百万円)

区分	R2年度 受入額①	R1年度 受入額②	増減額 ①-②	(増減率) (①-②)/②	R3年度 住民税控除額③	差引 ①-③	(参考)交付税措置後※
市	20,733	10,960	+9,773	+89.2%	13,828	6,904	16,739
町	1,974	1,730	+244	+14.1%	338	1,637	1,890
合計	22,707	12,690	+10,017	+78.9%	14,166	8,541	18,629

※ 交付税措置後は、R3年度住民税控除額③に対する交付税措置額(75%)を考慮した額

9 地方公営企業の決算状況

(1) 全般

・県内市町公営企業(全263事業)で、黒字:190事業、赤字:73事業となっており、前年度と比べて黒字事業数が5事業、黒字割合は1.9ポイント増加。
・事業別では、上水道及び下水道事業で約7割が黒字決算となっているが、病院事業は23事業のうち半数近い10事業が赤字決算となるなど、事業毎に経営状況が異なっている。

【県内の地方公営企業黒字事業数(地方独法含む。以下同じ。)]

区分	R2		R1		R2-R1				
	うち黒字	黒字割合	うち黒字	黒字割合	うち黒字	黒字割合			
法適用	218	149	68.3%	201	129	64.2%	+17	+20	+4.1
法非適用	45	41	91.1%	62	56	90.3%	▲17	▲15	+0.8
合計	263	190	72.2%	263	185	70.3%	±0	+5	+1.9

※ 法適用とは、地方公営企業法の全部又は財務規定を適用している事業であり、経理事務を企業会計方式で行っているもの。法非適用とは、経理事務を官庁会計方式で行っているもの

※ 黒字・赤字は、法適用事業にあつては経常損益、法非適用事業にあつては収益的収支の額

【主要な事業毎の黒字・赤字事業数】

区 分	R2			R1			R2-R1					
	黒字	赤字	黒字割合	黒字	赤字	黒字割合	黒字	赤字	黒字割合			
上水道	41	31	10	75.6%	41	34	7	82.9%	±0	▲3	+3	▲7.3
下水道	121	91	30	75.2%	121	88	33	72.7%	±0	+3	▲3	+2.5
交通	3	0	3	0.0%	3	2	1	66.7%	±0	▲2	+2	▲66.7
病院	23	13	10	56.5%	23	8	15	34.8%	±0	+5	▲5	+21.7
その他	75	55	20	73.3%	75	53	22	70.7%	±0	+2	▲2	+2.6
合 計	263	190	73	72.2%	263	185	78	70.3%	±0	+5	▲5	+1.9

※ その他（75事業）の内訳

簡易水道事業(2)、工業用水道事業(7)、電気事業(2)、港湾事業(1)、市場事業(8)、と畜場事業(4)、観光・その他事業(7)、宅地造成事業(17)、駐車場事業(6)、介護サービス事業(8)、その他事業(13)

(2) 病院事業【別紙4】

全体の傾向として、新型コロナウイルス感染症の影響により、入院患者数・外来患者数が減少し、入院収益及び外来収益が悪化したものの、診療報酬加算の取得や新型コロナウイルス感染症患者の受入れに伴う各種補助金収入の増加により、経常収益は前年度より増加（+113億円）。

経常費用は、感染症対応に伴う職員手当や委託費が増加した一方、材料費の減少等によって全体の増幅額が抑えられ、微増（+21億円）。これらにより、経常損益が93億円改善した。

なお、新型コロナウイルス感染症関連の補助金収入を除くと経常損益は赤字であり、事業経営は依然として厳しい状況が続いている。

・経常収益

- ・経常収益は2,536億円で、前年度に比べ、113億円増加（+4.7%）
- ・うち入院収益は1,312億円で、前年度に比べ、80億円減少（▲5.7%）
- ・うち外来収益は625億円で、前年度に比べ、24億円減少（▲3.7%）

・経常費用

- ・経常費用は2,482億円で、前年度に比べ、21億円増加（+0.9%）

・経常損益

- ・経常損益は54億円の黒字で、前年度（39億円の赤字）に比べ、93億円の改善

【県内市町立病院収支】

(単位：億円、%)

区 分	R2	R1	R2-R1	増減率
経常収益	2,536	2,423	113	4.7%
うち入院収益	1,312	1,392	▲80	▲5.7%
うち外来収益	625	649	▲24	▲3.7%
経常費用	2,482	2,461	21	0.9%
経常損益	54	▲39	93	黒字転換

【参考】令和2年度決算主要指標（普通会計） 市町別一覧表

（単位：百万円、％）

団体名	歳入総額		歳出総額		実質収支	実質単年度収支	基金残高			地方債現在高		経常収支比率		標準財政規模 <small>（臨時財政対策債発行可能額含む）</small>		
		増減率		増減率			増減率	うち 財政調整基金	増減率	増減率	増減					
1 神戸市	1,064,735	23.7	1,043,420	23.0	300	▲ 4,298	50,899	▲ 7.4	8,254	▲ 28.4	1,137,676	2.6	99.0	▲ 0.3	443,143	
2 姫路市	295,466	34.1	285,146	35.4	4,856	▲ 1,840	45,747	▲ 12.5	13,521	▲ 5.5	208,407	3.8	87.2	▲ 0.1	122,771	
3 尼崎市	259,808	28.4	258,034	28.0	458	5,360	34,830	21.8	9,430	35.6	224,807	▲ 3.2	97.4	0.0	101,766	
4 明石市	147,553	38.2	145,289	37.0	2,026	1,529	14,418	1.8	9,242	2.1	120,270	0.8	94.2	▲ 0.3	62,890	
5 西宮市	239,348	36.2	234,279	34.3	4,749	4,437	29,613	4.5	17,864	1.7	137,394	0.9	97.3	▲ 2.3	97,788	
6 洲本市	36,388	40.3	36,204	41.4	103	▲ 154	7,388	25.3	2,573	0.6	29,574	▲ 3.4	92.6	▲ 0.9	12,906	
7 芦屋市	57,156	36.9	54,912	36.4	1,601	1,138	13,548	3.8	7,771	5.5	53,322	5.5	96.9	0.6	24,022	
8 伊丹市	104,259	36.4	102,533	36.0	1,173	271	20,056	15.1	4,969	▲ 15.2	60,795	2.3	93.2	▲ 1.6	43,000	
9 相生市	16,550	24.2	16,138	24.3	371	▲ 68	2,710	▲ 2.3	1,467	▲ 9.3	12,693	▲ 6.2	99.2	▲ 0.2	8,312	
10 豊岡市	59,352	21.8	57,611	22.1	1,210	279	20,409	1.0	5,331	6.5	48,888	▲ 5.5	94.9	1.5	27,738	
11 加古川市	120,680	39.4	119,699	39.2	274	▲ 222	21,224	0.2	6,504	▲ 3.7	78,629	6.7	93.8	▲ 0.2	50,718	
12 赤穂市	25,728	23.9	25,344	22.6	269	328	3,758	10.4	1,534	14.2	30,011	▲ 1.2	81.3	▲ 3.5	12,832	
13 西脇市	31,373	52.3	30,945	50.7	171	▲ 115	9,874	▲ 3.0	4,926	▲ 4.4	24,259	20.4	90.4	▲ 2.5	11,872	
14 宝塚市	104,420	31.5	102,443	30.8	1,513	1,266	10,769	7.4	5,660	4.7	72,021	▲ 1.3	95.4	▲ 1.5	45,282	
15 三木市	41,287	29.3	41,010	29.0	92	▲ 168	5,374	▲ 10.1	2,436	▲ 8.8	38,145	▲ 0.3	94.7	0.5	18,952	
16 高砂市	57,829	42.4	56,433	41.4	1,114	781	7,426	8.1	3,550	10.4	41,314	5.9	90.6	1.9	21,245	
17 川西市	72,022	25.3	71,146	24.9	756	415	6,472	4.8	1,369	4.9	72,700	0.5	95.7	▲ 0.6	31,834	
18 小野市	26,436	5.7	25,646	4.9	392	▲ 36	8,356	8.6	4,425	5.5	21,695	0.6	90.7	▲ 0.7	11,571	
19 三田市	50,713	34.7	49,846	34.8	472	206	8,168	10.9	3,530	9.8	33,581	▲ 2.8	94.2	0.2	23,615	
20 加西市	31,619	36.9	30,583	36.0	695	511	5,446	51.5	2,020	9.5	20,188	1.6	93.9	0.1	11,933	
21 丹波篠山市	28,101	13.1	27,625	13.3	439	90	4,583	4.9	1,693	11.6	19,450	1.9	92.2	▲ 2.8	14,022	
22 養父市	24,525	30.2	23,697	32.3	759	▲ 2	14,676	▲ 3.5	2,742	6.2	16,126	2.8	90.2	1.0	11,675	
23 丹波市	42,469	13.5	40,477	13.4	1,632	434	15,609	1.7	5,490	0.3	35,586	▲ 4.2	91.6	2.2	20,459	
24 南あわじ市	32,874	18.4	32,094	18.9	661	573	11,760	6.5	2,893	3.0	31,319	▲ 3.7	93.2	0.0	16,015	
25 朝来市	24,813	8.6	23,751	7.8	784	301	10,079	3.4	3,511	10.2	20,491	▲ 7.4	89.1	▲ 0.8	12,707	
26 淡路市	34,804	17.1	34,377	16.8	218	545	12,629	▲ 2.6	2,862	▲ 2.8	38,517	▲ 3.5	92.0	1.5	16,808	
27 宍粟市	30,000	17.2	29,038	17.8	840	1,295	7,199	4.7	2,868	5.6	30,309	▲ 2.5	91.4	▲ 2.0	14,911	
28 加東市	24,967	30.3	24,262	31.3	618	175	14,220	4.0	6,029	4.2	21,781	▲ 2.1	88.6	▲ 0.3	12,043	
29 たつの市	49,115	35.2	47,490	34.6	1,203	632	18,747	▲ 3.1	5,809	▲ 4.8	41,686	6.0	87.7	▲ 0.3	21,539	
30 猪名川町	14,807	26.8	14,435	26.1	335	▲ 213	3,810	▲ 10.4	1,404	▲ 19.5	8,594	5.4	86.9	▲ 3.0	6,909	
31 多可町	14,247	21.6	13,827	19.9	372	392	6,580	1.5	2,999	2.6	13,822	▲ 5.4	91.4	0.0	7,407	
32 稲美町	15,588	30.7	14,744	30.8	570	▲ 90	5,906	▲ 4.4	4,151	▲ 1.6	10,400	5.7	86.4	1.1	6,984	
33 播磨町	17,911	46.8	16,463	48.7	702	▲ 507	5,615	▲ 11.3	2,865	0.0	10,430	12.6	92.1	▲ 2.6	7,113	
34 市川町	7,993	34.8	7,834	33.5	151	99	1,463	6.5	641	0.1	6,602	5.4	86.6	▲ 2.1	3,716	
35 福崎町	10,466	19.4	10,194	19.1	246	101	1,701	1.2	1,309	0.4	11,513	▲ 1.9	88.4	3.3	5,451	
36 神河町	10,317	14.2	10,025	12.9	278	225	3,550	2.2	1,388	6.9	13,537	1.7	91.8	▲ 4.8	5,187	
37 太子町	17,453	35.3	16,785	33.2	592	486	3,426	▲ 2.1	2,282	5.1	13,041	7.5	85.0	▲ 3.7	7,433	
38 上郡町	9,953	24.1	9,725	21.9	160	78	790	▲ 3.7	425	▲ 7.0	9,792	3.4	92.9	▲ 5.3	4,967	
39 佐用町	15,666	20.1	15,479	19.7	155	1,044	10,085	▲ 0.6	2,652	1.0	12,854	▲ 1.5	83.5	▲ 0.5	8,394	
40 香美町	17,752	26.9	17,231	26.5	319	▲ 497	6,742	0.3	3,501	▲ 7.8	19,244	0.8	86.2	▲ 0.4	8,507	
41 新温泉町	14,058	19.6	13,467	17.2	476	257	3,791	5.6	2,000	▲ 1.0	15,202	5.1	87.3	1.7	6,238	
合計	市計（神戸市含）	3,134,391	28.6	3,069,471	28.1	29,747	13,664	435,989	1.7	150,273	0.2	2,721,634	1.4	95.2	▲ 0.4	1,324,367
	市計（神戸市除）	2,069,656	31.2	2,026,051	31.0	29,447	17,961	385,090	3.0	142,019	2.5	1,583,958	0.5	93.2	▲ 0.5	881,224
	町計	166,212	26.9	160,208	25.9	4,355	1,373	53,459	▲ 2.0	25,617	▲ 1.7	145,031	2.6	88.0	▲ 1.2	78,307
	県計（神戸市含）	3,300,602	28.5	3,229,680	28.0	34,102	15,037	489,447	1.3	175,890	▲ 0.1	2,866,665	1.4	94.8	▲ 0.4	1,402,673
	県計（神戸市除）	2,235,868	30.9	2,186,259	30.6	33,802	19,334	438,548	2.4	167,636	1.9	1,728,989	0.7	92.8	▲ 0.5	959,531

※ 経常収支比率の合計欄は加重平均。

【参考】令和2年度決算主要指標（普通会計） 市町別一覧表

(単位：%)

団体名	実質公債費比率		将来負担比率		徴収率								特別徴収実施率		ラスパイレス指数 (R2.4.1)		
	増減	増減	増減	増減	全税目（現線計）		個人住民税（現線計）		固定資産税（現線計）		個人住民税（現年）		増減	増減	増減	増減	
					増減	増減	増減	増減	増減	増減							
1 神戸市	4.3	▲ 0.3	61.6	▲ 4.5	97.6	▲ 0.8	97.6	▲ 0.1	97.3	▲ 1.4	98.9	▲ 0.1	86.5	0.1	100.4	0.1	
2 姫路市	2.9	▲ 0.3	0.9	5.6	96.6	▲ 0.5	96.7	0.3	96.0	▲ 0.8	98.9	0.0	88.4	0.3	101.3	0.0	
3 尼崎市	10.9	▲ 1.2	51.4	▲ 16.2	96.7	▲ 0.1	95.0	0.6	97.1	▲ 0.4	98.4	0.1	85.2	0.6	98.2	▲ 0.8	
4 明石市	3.4	0.4	25.5	0.0	96.1	▲ 0.8	96.6	0.0	95.1	▲ 1.3	99.1	0.0	88.9	0.4	100.3	0.2	
5 西宮市	4.1	0.8	6.3	0.0	96.9	▲ 0.3	98.6	0.1	96.3	▲ 0.8	99.4	0.1	86.1	0.3	101.4	0.2	
6 洲本市	14.3	▲ 0.5	62.8	▲ 33.1	96.5	0.0	98.0	0.6	95.5	0.3	99.0	▲ 0.4	87.6	0.4	99.6	0.5	
7 芦屋市	7.4	▲ 3.6	97.7	12.2	96.2	▲ 0.5	94.8	▲ 0.4	97.7	▲ 0.9	99.3	▲ 0.1	85.0	0.7	101.2	▲ 0.8	
8 伊丹市	5.1	▲ 0.8	▲ 47.2	▲ 8.1	97.9	▲ 0.7	98.0	0.3	97.7	▲ 1.4	99.2	0.2	88.0	0.4	100.1	0.2	
9 相生市	14.5	0.5	82.4	▲ 9.1	95.8	▲ 1.3	96.0	0.3	95.5	▲ 2.3	99.0	0.3	87.4	0.4	99.3	0.3	
10 豊岡市	13.8	0.5	69.3	▲ 5.2	94.1	▲ 0.7	96.4	0.8	91.8	▲ 1.4	99.2	0.3	90.1	0.0	95.5	0.2	
11 加古川市	2.0	▲ 0.4	▲ 27.3	4.5	96.6	▲ 0.1	97.1	0.4	96.1	▲ 0.3	99.3	0.2	87.7	0.1	100.7	0.2	
12 赤穂市	10.4	0.0	110.9	▲ 18.5	94.9	▲ 0.5	96.0	0.1	93.8	▲ 0.8	99.0	▲ 0.1	91.8	1.2	96.8	▲ 0.5	
13 西脇市	8.5	▲ 0.4	20.9	24.6	97.1	0.3	96.9	0.5	96.7	0.3	99.3	0.1	86.7	0.5	99.0	0.5	
14 宝塚市	3.7	0.1	18.9	▲ 3.7	96.7	0.5	97.1	0.6	96.1	0.5	99.3	0.1	85.2	0.8	100.9	▲ 0.2	
15 三木市	3.5	0.4	39.6	▲ 0.4	95.6	▲ 1.0	96.2	0.0	94.7	▲ 1.7	98.7	▲ 0.1	88.4	0.5	100.0	0.3	
16 高砂市	4.8	▲ 1.1	70.8	4.4	96.1	▲ 0.2	96.2	0.4	95.8	▲ 0.2	99.2	0.2	88.1	▲ 0.1	99.8	0.2	
17 川西市	9.3	▲ 0.7	101.4	▲ 6.5	95.9	▲ 0.4	97.5	0.1	94.0	▲ 0.8	99.2	0.1	85.7	0.5	98.5	0.4	
18 小野市	4.6	0.5	5.7	▲ 6.8	97.4	0.1	97.2	0.7	97.6	▲ 0.1	99.2	0.2	89.6	0.3	100.3	▲ 1.0	
19 三田市	6.0	▲ 0.4	▲ 24.0	▲ 6.4	97.0	▲ 0.3	98.1	0.1	95.9	▲ 0.5	99.5	0.1	87.3	0.6	98.2	2.0	
20 加西市	8.1	0.5	46.6	▲ 22.8	96.6	0.3	96.6	0.5	96.2	0.5	99.2	0.0	90.3	0.8	99.8	0.6	
21 丹波篠山市	15.6	▲ 1.6	133.4	▲ 26.7	93.7	▲ 1.5	95.9	▲ 0.8	91.1	▲ 1.5	99.0	▲ 0.1	85.3	0.6	97.9	0.2	
22 養父市	5.9	0.3	▲ 38.1	27.3	93.8	▲ 1.2	97.0	0.4	90.6	▲ 2.3	99.3	▲ 0.1	88.7	▲ 0.9	95.7	▲ 0.6	
23 丹波市	5.7	▲ 0.4	▲ 13.6	▲ 12.1	95.8	0.0	97.5	0.2	94.1	▲ 0.0	99.4	0.1	87.1	2.1	97.3	0.2	
24 南あわじ市	13.6	▲ 0.5	84.4	▲ 20.5	92.5	0.6	93.7	0.4	90.5	0.9	99.1	0.3	81.6	0.1	98.1	0.4	
25 朝来市	11.3	0.5	▲ 19.8	▲ 13.9	93.8	▲ 0.9	94.8	0.3	92.9	▲ 1.6	98.8	0.1	89.9	1.6	97.1	▲ 0.1	
26 淡路市	14.9	0.4	140.9	▲ 16.6	94.4	0.6	95.0	1.3	93.1	0.4	98.9	0.2	84.1	0.6	98.8	▲ 0.1	
27 宍粟市	7.9	▲ 1.9	83.7	▲ 32.6	93.6	0.2	95.5	0.4	91.7	0.5	99.0	0.1	88.6	0.7	97.7	▲ 0.1	
28 加東市	5.1	0.4	▲ 92.9	▲ 9.9	95.8	▲ 0.9	95.4	0.0	95.4	▲ 1.6	98.7	▲ 0.2	88.4	1.6	99.2	0.3	
29 たつの市	10.2	▲ 0.8	11.9	▲ 4.9	94.8	▲ 0.2	97.1	1.0	92.4	▲ 0.7	99.5	0.4	88.8	▲ 0.1	99.5	0.1	
30 猪名川町	2.9	0.0	▲ 69.4	6.3	95.1	0.5	97.7	0.6	91.4	0.7	99.6	0.3	86.3	0.5	99.2	▲ 0.6	
31 多可町	12.9	▲ 2.6	22.1	▲ 8.4	97.1	0.0	97.8	0.3	96.1	▲ 0.2	99.4	0.0	90.6	0.8	98.7	0.2	
32 稲美町	5.1	0.5	▲ 17.7	11.7	95.8	0.2	94.5	▲ 0.1	95.7	0.8	99.0	0.1	86.5	▲ 0.2	99.3	1.0	
33 播磨町	▲ 0.1	▲ 0.1	▲ 86.8	27.5	97.1	▲ 0.1	96.0	0.3	97.4	▲ 0.3	99.1	0.2	87.7	▲ 0.1	99.4	▲ 0.4	
34 市川町	8.9	▲ 0.7	93.1	▲ 1.5	90.8	▲ 1.6	94.8	0.0	86.8	▲ 2.9	99.1	4.5	88.4	0.1	97.8	0.1	
35 福崎町	9.8	▲ 0.5	90.9	▲ 27.0	97.2	▲ 0.1	97.0	0.2	96.9	▲ 0.2	99.1	0.0	87.7	0.1	99.4	▲ 0.1	
36 神河町	14.4	▲ 1.4	73.5	▲ 2.5	94.9	▲ 0.3	95.4	0.5	95.0	▲ 0.2	99.3	▲ 0.0	89.5	▲ 0.6	97.7	▲ 0.3	
37 太子町	9.5	▲ 0.4	61.1	1.2	93.5	▲ 2.2	95.3	0.1	91.6	▲ 3.8	98.9	0.2	88.8	0.7	97.2	▲ 0.3	
38 上郡町	17.1	▲ 1.3	164.8	▲ 14.8	96.3	▲ 0.5	98.0	1.2	95.4	▲ 1.4	99.6	0.6	89.7	0.6	96.2	▲ 0.6	
39 佐用町	1.7	▲ 1.3	▲ 84.5	▲ 9.4	96.8	0.6	98.1	0.6	95.8	0.7	99.5	0.0	93.4	0.6	96.4	▲ 0.5	
40 香美町	9.6	0.0	59.9	▲ 5.7	93.4	▲ 1.2	97.6	0.3	89.3	▲ 2.5	99.5	0.0	84.8	0.9	94.3	0.2	
41 新温泉町	10.8	0.2	89.9	5.3	90.6	▲ 1.5	96.3	0.4	84.9	▲ 2.9	99.5	0.2	84.5	▲ 1.3	96.7	0.9	
合計	市計(神戸市含)	5.8	▲ 0.3	38.0	▲ 4.5	96.8	▲ 0.5	97.1	0.1	96.2	▲ 0.9	99.0	0.0	87.0	0.4	-	-
	市計(神戸市除)	6.6	▲ 0.3	25.8	▲ 4.4	96.4	▲ 0.3	96.8	0.3	95.7	▲ 0.6	99.1	0.1	87.2	0.5	99.5	▲ 0.1
	町計	8.0	▲ 0.7	22.4	▲ 0.4	95.4	▲ 0.4	96.4	0.3	94.1	▲ 0.8	99.3	0.4	88.0	0.2	97.4	▲ 0.1
	県計(神戸市含)	5.9	▲ 0.4	37.1	▲ 4.4	96.7	▲ 0.5	97.1	0.2	96.1	▲ 0.9	99.0	0.0	87.0	0.3	-	-
	県計(神戸市除)	6.7	▲ 0.4	25.5	▲ 4.1	96.3	▲ 0.3	96.8	0.3	95.6	▲ 0.6	99.1	0.1	87.2	0.4	99.3	▲ 0.1

【別紙1】県内市町の健全化判断比率一覧

速報値

(単位:%)

市町名	実質赤字比率		連結実質赤字比率		実質公債費比率			将来負担比率		
		(参考) 早期健全 化基準		(参考) 早期健全 化基準		順位	対前年度 増減率 (▲は改善)		順位	対前年度 増減率 (▲は改善)
神戸市	—	11.25	—	16.25	4.3	10	▲ 0.3	61.6	25	▲ 4.5
姫路市	—	11.25	—	16.25	2.9	4	▲ 0.3	0.9	12	5.6
尼崎市	—	11.25	—	16.25	10.9	31	▲ 1.2	51.4	22	▲ 16.2
明石市	—	11.25	—	16.25	3.4	6	0.4	25.5	19	0.0
西宮市	—	11.25	—	16.25	4.1	9	0.8	6.3	14	0.0
洲本市	—	12.96	—	17.96	14.3	36	▲ 0.5	62.8	26	▲ 33.1
芦屋市	—	12.15	—	17.15	7.4	19	▲ 3.6	97.7	36	12.2
伊丹市	—	11.39	—	16.39	5.1	13	▲ 0.8	— (▲47.2)	1	— (▲8.1)
相生市	—	13.67	—	18.67	14.5	38	0.5	82.4	30	▲ 9.1
豊岡市	—	11.92	—	16.92	13.8	35	0.5	69.3	27	▲ 5.2
加古川市	—	11.25	—	16.25	2.0	3	▲ 0.4	— (▲27.3)	1	— (4.5)
赤穂市	—	12.97	—	17.97	10.4	29	0.0	110.9	38	▲ 18.5
西脇市	—	13.07	—	18.07	8.5	22	▲ 0.4	20.9	17	24.6
宝塚市	—	11.34	—	16.34	3.7	8	0.1	18.9	16	▲ 3.7
三木市	—	12.55	—	17.55	3.5	7	0.4	39.6	20	▲ 0.4
高砂市	—	12.38	—	17.38	4.8	12	▲ 1.1	70.8	28	4.4
川西市	—	11.73	—	16.73	9.3	24	▲ 0.7	101.4	37	▲ 6.5
小野市	—	13.11	—	18.11	4.6	11	0.5	5.7	13	▲ 6.8
三田市	—	12.18	—	17.18	6.0	18	▲ 0.4	— (▲24.0)	1	— (▲6.4)
加西市	—	13.06	—	18.06	8.1	21	0.5	46.6	21	▲ 22.8
丹波篠山市	—	12.86	—	17.86	15.6	40	▲ 1.6	133.4	39	▲ 26.7
養父市	—	13.09	—	18.09	5.9	17	0.3	— (▲38.1)	1	— (27.3)
丹波市	—	12.45	—	17.45	5.7	16	▲ 0.4	— (▲13.6)	1	— (▲12.1)
南あわじ市	—	12.71	—	17.71	13.6	34	▲ 0.5	84.4	32	▲ 20.5
朝来市	—	12.98	—	17.98	11.3	32	0.5	— (▲19.8)	1	— (▲13.9)
淡路市	—	12.66	—	17.66	14.9	39	0.4	140.9	40	▲ 16.6
宍粟市	—	12.78	—	17.78	7.9	20	▲ 1.9	83.7	31	▲ 32.6
加東市	—	13.05	—	18.05	5.1	13	0.4	— (▲92.9)	1	— (▲9.9)
たつの市	—	12.35	—	17.35	10.2	28	▲ 0.8	11.9	15	▲ 4.9
猪名川町	—	14.08	—	19.08	2.9	4	0.0	— (▲69.4)	1	— (6.3)
多可町	—	13.92	—	18.92	12.9	33	▲ 2.6	22.1	18	▲ 8.4
稲美町	—	14.05	—	19.05	5.1	13	0.5	— (▲17.7)	1	— (11.7)
播磨町	—	14.01	—	19.01	▲ 0.1	1	▲ 0.1	— (▲86.8)	1	— (27.5)
市川町	—	15.00	—	20.00	8.9	23	▲ 0.7	93.1	35	▲ 1.5
福崎町	—	14.72	—	19.72	9.8	27	▲ 0.5	90.9	34	▲ 27.0
神河町	—	14.88	—	19.88	14.4	37	▲ 1.4	73.5	29	▲ 2.5
太子町	—	13.91	—	18.91	9.5	25	▲ 0.4	61.1	24	1.2
上郡町	—	15.00	—	20.00	17.1	41	▲ 1.3	164.8	41	▲ 14.8
佐用町	—	13.65	—	18.65	1.7	2	▲ 1.3	— (▲84.5)	1	— (▲9.4)
香美町	—	13.63	—	18.63	9.6	26	0.0	59.9	23	▲ 5.7
新温泉町	—	14.34	—	19.34	10.8	30	0.2	89.9	33	5.3
市平均	—	/	—	/	5.8	/	▲ 0.3	38.0	/	▲ 4.5
市平均(神戸市除)	—	/	—	/	6.6	/	▲ 0.3	25.8	/	▲ 4.4
町平均	—	/	—	/	8.0	/	▲ 0.7	22.4	/	▲ 0.4
県平均	—	/	—	/	5.9	/	▲ 0.4	37.1	/	▲ 4.4
県平均(神戸市除)	—	/	—	/	6.7	/	▲ 0.4	25.5	/	▲ 4.1

24団体で改善、14団体で悪化 28団体で改善、11団体で悪化

- 注1 実質赤字比率、連結実質赤字比率について、赤字が生じない団体は「—」で表示。
- 注2 将来負担比率について、公債費充当可能財源等が将来負担額を上回るため比率が算定されない団体は、「—」で表示。
(下段括弧書きで、公債費充当可能財源等の超過率を参考表示。)
- 注3 順位は、比率の低い順。
- 注4 平均は、加重平均による。

【別紙2】県内市町の資金不足比率の状況

事業	団体	R2年度		R元年度	
		資金不足額 (百万円)	資金不足 比率 (%)	資金不足額 (百万円)	資金不足 比率 (%)
病院	西宮市	-	-	62	1.3
	宝塚市	905	8.4	1,504	13.5
	川西市	315	8.9	461	13.9
	加西市	-	-	498	10.8
	豊岡病院 組合	-	-	246	1.3
交通 自動車 運送	神戸市	1,240	15.5	1,718	17.5

- 経営健全化基準・・・資金不足比率20%以上

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額(流動負債 - 流動資産 - 解消可能資金不足額)}}{\text{事業の規模}}$$

【別紙3】県内市町別ふるさと納税受入額と住民税控除額の状況

(単位:千円)

No	市町名	R2年度 受入額①		R3年度住民税控除額			①-②	①-③
		順位	②	順位	うち交付税措置 なし(25%)③			
1	神戸市	1,073,957	4	5,225,151	1	1,306,288	▲ 4,151,194	▲ 232,331
2	姫路市	71,419	33	1,011,478	3	252,870	▲ 940,059	▲ 181,451
3	尼崎市	45,227	36	851,514	5	212,879	▲ 806,287	▲ 167,652
4	明石市	456,501	12	625,539	7	156,385	▲ 169,038	300,116
5	西宮市	127,216	28	1,959,445	2	489,861	▲ 1,832,229	▲ 362,645
6	洲本市	5,398,232	1	62,959	18	15,740	5,335,273	5,382,492
7	芦屋市	102,768	32	715,678	6	715,678	▲ 612,910	▲ 612,910
8	伊丹市	40,379	37	424,865	9	106,216	▲ 384,486	▲ 65,837
9	相生市	64,762	34	32,413	30	8,103	32,349	56,659
10	豊岡市	864,754	5	64,822	16	16,206	799,932	848,548
11	加古川市	316,798	17	457,232	8	114,308	▲ 140,434	202,490
12	赤穂市	236,604	21	56,555	20	14,139	180,049	222,465
13	西脇市	671,541	8	45,786	26	11,447	625,755	660,094
14	宝塚市	124,099	29	904,896	4	226,224	▲ 780,797	▲ 102,125
15	三木市	496,262	10	106,892	13	26,723	389,370	469,539
16	高砂市	202,879	23	133,322	12	33,331	69,557	169,548
17	川西市	150,528	25	362,136	10	90,534	▲ 211,608	59,994
18	小野市	264,077	18	55,090	21	13,773	208,987	250,304
19	三田市	129,786	27	311,544	11	77,886	▲ 181,758	51,900
20	加西市	5,337,514	2	70,082	15	17,521	5,267,432	5,319,993
21	丹波篠山市	176,904	24	42,201	28	10,550	134,703	166,354
22	養父市	522,962	9	15,028	35	3,757	507,934	519,205
23	丹波市	246,463	20	40,047	29	10,012	206,416	236,451
24	南あわじ市	1,113,395	3	52,308	23	13,077	1,061,087	1,100,318
25	朝来市	463,712	11	21,637	33	5,409	442,075	458,303
26	淡路市	772,434	7	48,398	25	12,100	724,036	760,334
27	宍粟市	250,187	19	24,983	31	6,246	225,204	243,941
28	加東市	802,964	6	48,622	24	12,156	754,342	790,808
29	たつの市	208,399	22	57,769	19	14,442	150,630	193,957
30	猪名川町	30,764	38	63,043	17	15,761	▲ 32,279	15,003
31	多可町	106,778	31	17,036	34	4,259	89,742	102,519
32	稲美町	113,519	30	93,115	14	23,279	20,404	90,240
33	播磨町	260	41	53,138	22	13,285	▲ 52,878	▲ 13,025
34	市川町	357,597	15	5,819	41	1,455	351,778	356,142
35	福崎町	53,216	35	22,157	32	5,539	31,059	47,677
36	神河町	20,074	40	6,713	40	1,678	13,361	18,396
37	太子町	370,820	14	42,274	27	10,569	328,546	360,251
38	上郡町	137,939	26	9,813	36	2,453	128,126	135,486
39	佐用町	25,917	39	7,091	39	1,773	18,826	24,144
40	香美町	438,795	13	9,456	37	2,364	429,339	436,431
41	新温泉町	318,808	16	8,270	38	2,068	310,538	316,740
全市町計		22,707,210		14,166,317		4,078,344	8,540,893	18,628,866

※芦屋市は不交付団体であるため、③は×25%せずに算定

【別紙4】県内市町立病院の決算状況

(単位:百万円、%)

病院名	経常収益						経常費用						経常損益	
				うち入院収益			うち外来収益							
	R2	増減 R2-R1	増減率	R2	増減 R2-R1	増減率	R2	増減 R2-R1	増減率	R2	増減 R2-R1	増減率	R2	増減 R2-R1
神戸市民病院機構	73,722	1,309	1.8	36,421	▲ 5,647	▲ 13.4	19,877	▲ 1,350	▲ 6.4	72,773	48	0.1	949	1,261
西宮市立中央病院	5,861	623	11.9	2,301	▲ 139	▲ 5.7	1,388	▲ 138	▲ 9.0	6,206	▲ 313	▲ 4.8	▲ 345	937
市立芦屋病院	5,663	358	6.7	2,785	▲ 355	▲ 11.3	1,070	▲ 32	▲ 2.9	5,335	▲ 14	▲ 0.3	329	372
市立伊丹病院	13,750	1,045	8.2	7,304	▲ 290	▲ 3.8	3,509	129	3.8	12,784	193	1.5	966	852
宝塚市立病院	12,243	156	1.3	6,434	▲ 285	▲ 4.2	3,653	▲ 136	▲ 3.6	12,644	110	0.9	▲ 400	46
市立川西病院	5,156	1,760	51.8	2,443	294	13.7	878	▲ 25	▲ 2.8	4,425	273	6.6	731	1,487
三田市民病院	10,016	1,318	15.2	5,119	▲ 135	▲ 2.6	1,851	▲ 79	▲ 4.1	8,778	18	0.2	1,238	1,300
明石市立市民病院	9,409	733	8.5	4,828	▲ 355	▲ 6.8	1,953	▲ 317	▲ 14.0	8,663	131	1.5	747	602
加古川市民病院	26,420	857	3.4	15,517	▲ 245	▲ 1.6	6,955	▲ 65	▲ 0.9	24,664	930	3.9	1,756	▲ 72
高砂市民病院	4,668	209	4.7	1,963	▲ 355	▲ 15.3	1,367	▲ 65	▲ 4.6	4,706	▲ 232	▲ 4.7	▲ 38	441
市立西脇病院	8,656	303	3.6	5,363	12	0.2	1,609	▲ 31	▲ 1.9	8,644	299	3.6	13	4
市立加西病院	5,402	299	5.9	3,122	181	6.2	1,124	▲ 68	▲ 5.7	5,169	▲ 349	▲ 6.3	233	648
加東市民病院	2,403	▲ 72	▲ 2.9	1,165	▲ 173	▲ 12.9	368	▲ 6	▲ 1.6	2,591	23	0.9	▲ 189	▲ 95
北播磨総合医療センター	16,857	▲ 250	▲ 1.5	10,065	▲ 325	▲ 3.1	4,264	173	4.2	17,324	75	0.4	▲ 467	▲ 325
神崎総合病院	3,205	105	3.4	1,418	▲ 13	▲ 0.9	836	▲ 17	▲ 2.0	3,255	118	3.8	▲ 50	▲ 14
相生市民病院	701	57	8.9	338	56	19.9	240	▲ 16	▲ 6.3	677	22	3.3	25	35
赤穂市民病院	8,062	▲ 38	▲ 0.5	4,941	▲ 23	▲ 0.5	2,198	▲ 117	▲ 5.1	9,094	185	2.1	▲ 1,032	▲ 223
宍粟総合病院	4,502	501	12.5	2,150	▲ 46	▲ 2.1	1,172	▲ 46	▲ 3.7	4,010	48	1.2	492	453
たつの市民病院	2,515	219	9.5	1,344	151	12.7	382	42	12.4	2,300	68	3.1	215	151
公立香住病院	1,183	▲ 96	▲ 7.5	292	12	4.4	358	▲ 18	▲ 4.8	1,259	11	0.9	▲ 76	▲ 107
公立浜坂病院	1,065	▲ 44	▲ 4.0	295	▲ 51	▲ 14.6	130	▲ 31	▲ 19.3	1,307	16	1.2	▲ 242	▲ 60
公立豊岡病院組合	23,409	1,827	8.5	11,237	▲ 220	▲ 1.9	5,710	▲ 115	▲ 2.0	22,562	350	1.6	847	1,477
公立八鹿病院組合	8,729	190	2.2	4,402	▲ 22	▲ 0.5	1,568	▲ 144	▲ 8.4	9,053	82	0.9	▲ 324	107
県計	253,596	11,370	4.7	131,248	▲ 7,974	▲ 5.7	62,458	▲ 2,473	▲ 3.8	248,222	2,093	0.9	5,374	9,278

◇財政・健全化判断比率用語集

1 財政関係

形式収支	歳入決算総額から歳出決算総額を単純に差し引いた額
実質収支	形式収支から、翌年度へ繰り越した事業の財源として収入済みの歳入額を控除した、実質的な決算。地方公共団体の黒字（赤字）は、これにより判断される。
単年度収支	当該年度の実質収支から前年度の実質収支（前年度までの決算剰余金）を差し引いた、当該年度だけの収支額
実質単年度収支	単年度収支に含まれる実質的な黒字要素である財政基金積立金や赤字要素である財政基金取崩額を控除した額
標準財政規模	地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源の規模を示すもので、標準税収入額等に普通交付税を加算した額
経常収支比率	<p>県税、普通交付税などの経常的な一般財源収入のうち、人件費や施設維持費などの経常的経費に充当された一般財源の割合。数値が低いほど財政の弾力性が高いことを示す。</p> <p>○経常経費充当一般財源／経常一般財源総額</p>
普通会計	一般会計と特別会計のうち公営事業会計以外の会計を1つの会計としてまとめたもの
公営事業会計	公営企業（水道、病院、交通など）、国民健康保険事業、介護保険事業、老人保健医療事業、収益事業（競馬、競艇、宝くじなど）、農業共済事業など独立採算を原則とする事業の会計
一般会計	地方公共団体の行政運営の基本的な経費を網羅して計上した会計で、地方公共団体の会計の中心をなすもの
特別会計	一般会計に対し、特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して別個に処置するための会計
臨時財政対策債	地方一般財源の不足を補填するために、本来地方交付税として交付されるべき額の一部を振り替えて発行される特例地方債（地方公共団体が借入れ、後年度の償還費について全額地方交付税に算入される。）

2 健全化判断比率関係

実質赤字比率	<p>一般会計等における実質赤字の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、早期健全化基準は標準財政規模に応じて11.25%～15.0%、財政再生基準は20%である。</p> <p>○ 一般会計等の実質赤字額 / 標準財政規模</p>
連結実質赤字比率	<p>全会計における実質赤字（又は資金不足額）の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、早期健全化基準は標準財政規模に応じて16.25%～20.0%、財政再生基準は30%である。</p> <p>○ $\{(A+B)-(C+D)\} / \text{標準財政規模}$ A=一般会計等のうち、実質赤字を生じた会計の実質赤字の合計額 B=公営企業会計のうち、資金の不足額を生じた会計の資金不足額の合計額 C=一般会計等のうち、実質黒字を生じた会計の実質黒字の合計額 D=公営企業会計のうち、資金の剰余額を生じた会計の資金剰余額の合計額</p>
実質公債費比率	<p>公債費による財政負担の度合いを判断する指標として、起債に協議を要する団体と、許可を要する団体の判定に用いられるもの。18%以上となる団体については、起債に当たり許可が必要となる。また、早期健全化基準は25%、財政再生基準は35%である。</p> <p>○ $\{(A+B+C)-(D+E)\} / (F-E)$ の3か年平均 A=当該年度の元利償還額（繰上償還分は除く） B=準元利償還金（公営企業への繰入金、債務負担行為のうち公債費に準ずるもの等） C=減債基金積立不足に対する加算（※） D=元利償還金又は準元利償還金に充てられた特定財源 E= " " に対する基準財政需要額算入分 F=標準財政規模（含む、臨時財政対策債発行可能額） （※）減債基金積立不足に対する加算 $a \times (1 - b / c)$ a = 満期到来時における実質償還額（満期一括償還地方債） b = 前年度末減債基金残高 c = 前年度末あるべき減債基金残高</p>
将来負担比率	<p>一般会計等が将来負担することが見込まれる実質的な負債の標準財政規模に対する割合を示す指標であり、早期健全化基準は350%である。</p> <p>○ $\{(A) - (\text{充当可能基金等} + \text{交付税算入見込額})\} / (\text{標準財政規模} - \text{交付税算入額})$ ※A(将来負担額)の内容 ① 一般会計等の地方債現在高 ② 債務負担行為に基づく支出予定額（公債費に準ずるもののみ） ③ 一般会計等以外の会計における地方債の元金償還に充てるための繰出見込額 ④ 加入する組合等における地方債の元金償還に必要な負担見込額 ⑤ 一般会計等が負担する退職手当支給予定額 ⑥ 設立した法人の負債の額等、その者のために債務を負担している場合の負担見込額（公社、第3セクター等の損失補償額等及び制度融資等の損失補償額） ⑦ 連結実質赤字額 ⑧ 組合等の連結実質赤字額のうち、一般会計等の負担見込額</p>
資金不足比率	<p>公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率資金不足額</p> <p>○ (A) / 事業の規模 ※A 資金不足額の内容 ① 法適用企業 (流動負債 + 資金手当債等残高 - 流動資産) - 解消可能資金不足額（※※） ② 法非適用企業 実質赤字額 + 資金手当債等残高 - 解消可能資金不足額（※※） ※※ 解消可能資金不足額 事業の性質上、一定の期間、構造的に資金不足が発生する場合に、資金不足額から控除する一定の額</p>